

記号，数字：立体か斜体か

2022年4月23日

高増計測工学研究所

東京大学 名誉教授 高増潔

<https://www.takamasu-lab.org/>



利用上の注意

- このファイルの内容, 表現, 図 (高増潔が作成したもの : ©takamasu-lab) は自由に使ってください
 - 改変, コピーなどは自由です
 - 特に許可, コピーライトの表示などは不要です
- 引用している図については, 引用元の規則に従ってください
 - 講義での資料としては, 自由に使えると思います
 - wikipedia関係は, パブリックドメインになっているものは自由に使えます
 - フリー素材は, フリーです
 - それ以外は, 引用元の提示が必要になります
- もしも, お気づきの点, 間違い, 感想などがあれば, 以下にメールしてください. 対応するかは, 状況によります.
 - takamasu@pe.t.u-tokyo.ac.jp



立体か斜体か

- 立体（直立体，ローマン体）で表記するもの
 - 数字：0, 1, 2, ... 9
 - 関数記号：sin, exp, max, log など
 - 数学定数（斜体の場合もある）：円周率 π , 虚数単位 i
 - 単位記号, 接頭語：kg, m, s, N, nm, μm など
- 斜体（イタリック体）で表記するもの
 - 量記号（量を表す記号）： x, y, α, β など
 - 順序数（順序を表す記号）： i, j, k
- 注意
 - 添字付きの量記号：順序数は斜体，数字は立体，関数記号は立体
 $\rightarrow x_i, x_1, y_{\max}$ など
 - SI接頭語のマイクロは立体：昔はギリシャ文字の活字が斜体しかなかったので，斜体になっている例もあるが間違い
 - 記号などは，半角で記載する，全角は使わない，どのフォントを使うかは式との関係があるので難しい（推奨フォントはない）
 - JIS Z8000-1 量及び単位－第1部：一般 を参照



その他の細かい注意

- 数字と単位の間には，半角スペースを入れる（例外は度分秒）
 - 105 mm, 300 kg, 10 %, 20.5 °C, 10°55'30"
- 単位を並べるときは，単に並べるか， \cdot を入れるか， $/$ を入れる
 - 300 Nm, 300 N \cdot m, 5 m/s, 5 ms⁻¹, 20 kg/(m \cdot s²)
- 量記号は，アルファベットかギリシャ文字の1文字を使う
 - 量記号の掛け算，単に並べる， \cdot または \times を入れる
 ab , $a b$, $a \cdot b$, $a \times b$
 - 量記号の割り算， $—$, $/$, -1 (ab^{-1} は使わない)
 $\frac{a}{b}$, a/b , $a b^{-1}$, $a \cdot b^{-1}$
- 二項演算子の前後にスペースを入れる
 - $a + b$, $a - b$, $a > b$, $a = b$
- 単項演算子はスペースを入れない
 - $+a$, $-b$
- JIS Z8000-1 量及び単位—第1部：一般 を参照